

「肝胆膵」投稿規定

■本誌は〈臨床研究〉〈症例報告〉〈短報〉について投稿を歓迎します。論文の内容は「肝胆膵」の領域におけるもので、すでに、他誌に発表されたもの、また現在投稿中のものはご遠慮下さい。

- 1) 論文の形式は論文題名、著者名（共著者含め10名以内）、本文、参考文献の順序を踏むようにして下さい。また論文には5つ以内の[key words]と「欧文の表題」をつけて下さい。
- 2) 論文は400字詰原稿用紙に横書きで、はっきりした字体で書いて下さい。なお、ワープロ使用の場合は、横20字とします。図表、写真は本文中に貼りつけないで、1枚ずつ別紙に貼りつけて下さい。図表の説明は邦文とします。写真は、原則モノクロとし、カラー写真（実費をいただきます）は必要最小限として下さい。デジタル画像として提出していただく場合には、解像度が300 dpiの場合、1,000 pixel × 750 pixel以上として下さい。なお、参考のためにプリントアウトした写真原稿を必ず提出して下さい。
- 3) 論文は新かなづかいを用い、本文中の外国人名、地名、薬品名は原語のまま用い、一般に日本語化しているものは片カナにして下さい。
- 4) 度量衡の単位は、mm, cm, mL, dL, L, μ g, mg, g, kgなどと記して下さい。
- 5) 論文中しばしば繰り返される語は略語を用いて結構ですが、初出の際には省略しないで下さい。
- 6) 引用文献は主要なもののみ15以内とし、本文中で引用している順に記載し、本文中に肩付番号をつけて下さい。また著者名は3名までを記載し、それ以上の場合には「他」または「et al」として下さい。

雑誌の場合は「著者名、論文題名、雑誌名、巻数、頁数（はじめの頁～おわりの頁）、発行年度（西暦）」の順に、また、書籍の場合は「著者名、題名、書名、巻数、編集者名、発行社名、発行地名、発行年度（西暦）、頁数」の順に記載して下さい。欧文も前記に準拠します。下記【例】にならして下さい。

【例】

- 1) 荘 拓也, 坂本直哉: HIV 合併 C 型肝炎の治療成績. 肝胆膵 76: 261-267, 2018
 - 2) 井上正晴, 祢津光廣, 望月 仁, 他: 糖尿病とメタボ肝癌. メタボ肝癌, 小俣政男編, アークメディア, 東京, 2013, pp45-48
- 7) 〈臨床研究〉〈症例報告〉は刷り上がり6頁以内とします。2頁までは無料です。それ以上は実費をいただきます。〈短報〉は刷り上がり2頁以内とし、実費有料となります。本誌1頁は原稿用紙4枚に相当します。
 - 8) 投稿論文の採否は編集委員会で決定いたします。また、審査の結果、編集方針により、原稿の加筆、削除など一部分の書き直しをお願いする場合があります。
 - 9) 掲載論文は著者校正を原則として一度行います。共著の場合は校正者を指定して下さい。
 - 10) 掲載された論文には、掲載誌1部を無料進呈します。

■薬剤論文、器械論文については特別有料掲載になります。なお、論文の形式などについては上記一般論文の投稿規定に準じます。ただし、編集委員会にて採用されたものに限ります。

- 原稿はご希望の掲載欄を明記の上、下記宛必ず書留郵便でお送り下さい。
なお、編集の都合上必要なため、コピー2通を添えてお送り下さい。

(編集部) 〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-1
朝日三番町プラザ 406号
(株) アークメディア・「肝胆膵」編集部